

あとかき

編集顧問

大塚 正 徳

伊藤 正 男

編集委員

野々村 禎 昭

藤 田 道 也

岡 本 仁

30 年前、細胞極性は形態学の分野の概念でした。その後、ナトリウムポンプの非対称分布の解明から始まって形質膜の分子的非対称性が常識化し、21 世紀に入ると細胞極性の研究は細胞内部へ向かい、極性の生成・維持に関与するシグナル系・細胞骨格系とそれらの制御に関与するタンパク成分が研究の対象とされるようになってきました。さらに、分子細胞生物学分野の進歩として、形質膜の局所分画が起こる部位にはタンパク質合成のフルセットをもつアウトポストが形成される(さらに mRNA の定向性輸送が伴う)ことなどが確定されました。今後マイクロ RNA の関与も明らかにされていくでしょう。

細胞極性に関する論文数はこの 2、3 年爆発的増加を示しています。それには上記の分子的解明が、細胞極性の形成・維持機構のくずれと細胞の腫瘍化の関係にがん研究者の目を向けさせることになってきたことが大きい寄与をしているように思われます。

最近、久しぶりに科学の発達と社会の安全性の関係を鮮明化した問題として世界のマスコミで報道されたのは、H5N1 のヒトへの感染機構に関する論文を日本とオランダの研究機関に属する研究者が発表しようとして WHO から発表の差し止めを勧告された問題です。研究者にとって発表の自由は保障されなければならない権利ですが、他方で原爆の開発に見られたような人類を危険にさらす可能性のある研究を公開していいのかという問題があります。今回の件は米国 NIH が、論文内容を精査した委員会の結論に基づいて、研究はそれほど危険なものではなくむしろ発表はリスクよりメリットのほうが大きいと結論し、それを受けて両論文が『Nature』と『Science』に発表されたことで一件落着きました。

(藤田道也)

生 体 の 科 学 (第 63 巻 第 3 号)

2012 年 6 月 15 日発行 (偶数月 15 日発行)

定価 1,680 円 (本体 1,600 円 + 税 5%)

●隔月刊、増大号を含む年 6 冊
2012 年 年間購読料(税込・送料別)医学書院負担)
冊子のみ 12,830 円 電子版/個人 12,830 円
冊子 + 電子版 17,900 円 電子版/共有 14,760 円

発 行 公益財団法人

金原一郎記念医学医療振興財団

代 表 者 野々村 禎 昭

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24

IS 弓町ビル 7 階

電話 編集室直通 (03) 3815-7801

ファクシミリ (03) 5800-2722

販 売 株式会社 医 学 書 院

代 表 者 金 原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7804

振替口座 00170-96693 番

印刷所 (株)三 報 社 印 刷 電話 (03) 3685-3131

広告申込所 (株)東 広 社 電話 (03) 3409-8803

(株)医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

(株)学術広告社 電話 (03) 3816-7678

Published by THE ICHIRO KANEHARA FOUNDATION, 1-28-24 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (公益財団法人) 金原一郎記念医学医療振興財団が保有します。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・JCOPY < (一般社団法人) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (一般社団法人) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 今村・長谷川